

編集後記

3月11日に起こった東日本大震災から約3ヶ月が経過しましたが、6月16日付けの内閣府発表によると、現在の避難者数は12万4,594人、1,061市区町村で避難生活をされているそうです。現在、仮設住宅が急ピッチで建設されていますが、予定通りには進捗していないのが現実のようです。

更に、福島第一原子力発電所の事故が同時に発生し、多量の放射能が空气中に放出され、原子力発電所より20キロ圏内が警戒区域に指定され、立ち入り禁止区域になり、6月15日現在、約8万人の方々が避難生活をされているそうです。これも、終息のメドが見えてないのが現実のようです。

現時点での、日本中の人達の願いは、ただ1つ！

出来るだけ早期に被災地が復旧・復興をして、被災者の皆様に以前のような普通の生活を味わって頂きたいという事です！

徳島県も東南海・南海地震の30年以内の発生確率が60%を越えています！会員の皆様も震災や防災に対する危機意識を更に持って頂き、普段からの備えや訓練を真剣に考えませんか！

広報委員長 木村正美

「徳島宅建」第144号

発行日 平成23年7月1日

発行人 会長 出口建夫

編集人 広報委員長 木村正美

発行所 **(社)徳島県宅地建物取引業協会**

〒770-0941

徳島市万代町5丁目1番5(徳島県不動産会館)

TEL (088) 625-0318

FAX (088) 625-3669

印刷 協徳島印刷センター(徳島市問屋町165)
